（注３）　積立金の国庫納付等

１　前中期目標期間最終年度の積立金の期末残高5,369,727,260円のうち、独立行政法人日本スポーツ振興センター法第23条に規定する特別の勘定以外の一般の勘定（以下「一般勘定」という。）における期末残高は288,260,220円であり、これに前中期目標期間の最終年度の一般勘定における未処分利益732,385,030円及び前中期目標期間繰越積立金の使用残額8,298,358円を加えると、一般勘定における通則法第44条第１項積立金は1,028,943,608円となります。

２　この一般勘定における通則法第44条第１項積立金1,028,943,608円のうち、今中期目標期間の業務の財源として繰越の承認を受けた額は179,007,529円であり、差し引き849,936,079円については国庫に納付しております。

⑽　目的積立金の取崩しの明細

（単位：円）

区分		金額	摘要
目的積立金取崩額	前中期目標期間繰越積立金	129,349,479	スポーツ振興基金助成事業の充実等
	計	129,349,479	

（法人単位）

⑾　運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

①　運営費交付金債務の増減の明細

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額					期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	建設仮勘定見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
平成25年度	—	26,999,208,000	4,736,414,694	255,483,239	693,822,324	—	5,685,720,257	21,313,487,743
合計	—	26,999,208,000	4,736,414,694	255,483,239	693,822,324	—	5,685,720,257	21,313,487,743

②　運営費交付金債務の当期振替額の明細

平成25年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	4,736,414,694	①費用進行基準を採用した業務：運営費交付金の使途は、次のとおり独立行政法人日本スポーツ振興センター運営費交付金に関する会計処理規程第３条第１項第１号から第４号に規定しております。ただし、スポーツ振興基金事業のうち、自己収入（基金運用収入、寄附金収入等）を財源とするものを除きます。 ⑴人件費（役員報酬、職員（非常勤職員を含む。）に係る給与・賞与・手当、法定福利費及び退職金費用） ⑵競技強化支援事業費 ⑶資産の取得 ⑷前３号を除く一般管理費及び業務経費等 ②当該業務に関する損益等 ⑴損益計算書に計上した費用の額：12,287,461,213 ⑵対象外費用：スポーツ振興基金事業費（競技強化支援事業費及び前中期目標期間繰越積立金による事業費を除く。）723,100,375、前中期目標期間繰越積立金による事業費129,349,479、受託事業費1,490,984,219、科学研究費補助金間接経費5,436,368、減価償却費（スポーツ振興基金事業費及び科学研究費補助金間接経費の減価償却費を除く。）914,565,305、為替差損1,093,977の合計額3,264,529,723 ⑶短期リース債務に係る支出額：9,107,122 ⑷資産の取得の額：255,483,239
	資産見返運営費交付金	255,483,239	
	建設仮勘定見返運営費交付金	693,822,324	
	資本剰余金	—	
	計	5,685,720,257	